

歴史文化学専攻 博士課程前期

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

本専攻博士課程前期では、以下の能力と資質を有する者を受け入れる。

- AP1 日本史・東洋史・西洋史・歴史表象及び関連諸分野における大学学部で修得する基礎的な知識を身につけている人。
- AP2 日本史・東洋史・西洋史・歴史表象及び関連諸分野を学ぶために必要な史資料の読解能力を身につけている人。
- AP3 日本史・東洋史・西洋史・歴史表象及び関連諸分野についての思考や判断を通して、人間や歴史、社会に関する思索を深め、自己の生き方と社会のあり方、また未来について考えたい人。
- AP4 日本史・東洋史・西洋史・歴史表象及び関連諸分野に関心を持ち、自身の研究に意欲的に取り組むことができる人。
- AP5 日本史・東洋史・西洋史・歴史表象及び関連諸分野において、自身の課題を定めて研究し、社会に貢献する力を身につけたい人。

上記 AP 1 と AP 2 は筆記試験によって、AP 3 ～AP 5 は口述試験及び提出書類によって評価する。